



## 日本女子大学家政学部学術交流シンポジウム

# 「被服学の担う新しい役割～自然布の温故知新～」

日本女子大学 家政学部 被服学科は、学術交流シンポジウム「被服学の担う新しい役割～自然布の温故知新～」を開催します。

日本の自然布 — この美しくて秀逸な布は、古代の日本人の英知から生まれました。独自の染色文化を持つ沖縄から研究者を招き、植物から作られる自然布に残された先人の知恵を探ります。

あわせて、ミニ展示「南洋の島の自然布、植物の恵み」も開催いたします。取材等、どうぞよろしくお願いたします。

【日 時】 2020年3月7日(土)12:30 開場 13:00 開演

【場 所】 日本女子大学目白キャンパス 百年館低層棟 5階 506 教室

### 【プログラム】

#### 1. 講演会 13:00-16:20

登壇者 全国古代織連絡会事務局長 村井龍彦 氏  
琉球大学教育学部 仲間伸恵 氏  
沖縄科学技術大学院大学 野村陽子 氏  
東京工科大学 下村美文 氏  
本学理学部 上田実希 氏

#### 2. パネルディスカッション 16:25-16:55

「自然布の活用と被服学」 ファシリテーター 野村陽子 氏

#### 3. 展示解説 13:00-17:30 宵衣堂 小野健太 氏

#### 4. 情報交換会 17:30-19:00 (軽食あり・無料・七十年館 2階)

【参加対象】 一般の方(中学生以上) 参加費は無料です。

【参加申し込み・お問い合わせ】日本女子大学 家政学部 被服学科中央研究室

電話 03-5981-3477(平日 9:00-17:00)

メールアドレス [hihukujwu@fc.jwu.ac.jp](mailto:hihukujwu@fc.jwu.ac.jp)